

ニュースリリース

Sapporo Concert Hall Kitara
札幌コンサートホール

Sapporo Concert Hall

12年ぶりとなる女性専属オルガニストが就任
第25代 Kitara 専属オルガニスト市長表敬訪問

札幌コンサートホール Kitara では、オープン翌年の 1998 年から毎年、大ホールに設置されたパイプオルガン(アルフレッド・ケルン社製)の製作地であるフランスでオルガンを学んだ演奏家を専属オルガニストとして招聘しております。

このたび、第 25 代札幌コンサートホール専属オルガニスト、ファニー・クソー(フランス出身)が札幌市長に着任のご挨拶をいたします。任期は 2024 年 9 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日までの予定で、当ホールや国内各地でコンサートを行うほか教育活動にも携わるなど、オルガン音楽の魅力をご紹介します。

表敬者:ファニー・クソー【第 25 代札幌コンサートホール専属オルガニスト】

日程:2024 年 9 月 19 日(木) 16:00 - 16:20

場所:札幌市役所 10 階 市長応接室



<プロフィール>

ファニー・クソー Fanny Cousseau

フランス生まれ。パリ 13 区モーリス・ラヴェル音楽院にてピアノをカリーヌ・ザリフィアンに、伴奏法をクロード・コレに師事し、パリ地方音楽院ではオルガンを学び、いずれも音楽研究資格を取得。サン・モール・デ・フォッセ地方音楽院ではピアノをクリストフ・ブクジアン、オルガンをエリック・ルブランに師事し、2017 年、最優秀の成績で修了。リヨン国立高等音楽院ではフランソワ・エスピナス、リズベズ・シュルンベルジェに師事し、19 年にオリヴィエ・メシアン国際コンクールで第 4 位およびオリヴィエ・メシアン作品最優秀演奏賞を受賞。その後、リヨン国立高等音楽院で 22 年にオルガン修士、24 年に教授法修士課程を修了。

教育活動にも熱心で、パリ 13 区モーリス・ラヴェル音楽院ではオルガンを、フランス・ハンガリー音楽学校ではピアノを指導している。

現在は、ポール・ロワイヤル教会の正オルガニストおよびポール・ロワイヤル・ミュージカルの音楽監督を務めている。2024 年 9 月、第 25 代札幌コンサートホール専属オルガニストに就任予定。

第25代札幌コンサートホール専属オルガニスト
ファニー・クソー デビューリサイタル

日時/2024 年 10 月 12 日(土) 13:15 開場 14:00 開演 (15:30 終演予定)

会場/札幌コンサートホール Kitara 大ホール

料金/全席指定(税込) 一般:1,000 円 U25:500 円

プログラム/J.S.バッハ : わが身を神に委ねたり BWV707

レスピーギ : 3つの小品 P.92 より 第3番 J.S.バッハのコラール「わが身を神に委ねたり」による前奏曲 イ短調

J.S.バッハ : パッサカリアとフーガ ハ短調 BWV582 ほか

●担当・お問い合わせ

(公財)札幌市芸術文化財団 コンサートホール事業部 管理課 業務係 石田、大石
〒064-8649 札幌市中央区中島公園 1-15 TEL 011-520-2000 FAX 011-520-1575